

2026年度 一般選抜（前期） 2月1日

情報【情報Ⅰ】

〈注意事項〉

- 1 解答はじめの合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 解答用紙は折り曲げたり、汚したりしないでください。
- 3 問題は1ページから21ページまでです。
- 4 監督者の指示に従い、解答用紙に次の事項を記入し、マークしてください。
記入、マークするときは黒鉛筆（H、F、HBに限る）を使用し、誤ってマークした場合は消しゴムでていねいに消し、新たにマークし直してください。

①解答用紙の氏名・受験番号欄に「氏名」「受験番号」を記入し、受験番号マーク欄にマークしてください。

※記入例（受験番号「410324」：氏名「科学 大」の場合）

氏名	科学大					
	①	②	③	④	⑤	⑥
受験番号	4	1	0	3	2	4

受験番号 マーク欄	①	0	1	2	3	<input checked="" type="radio"/>	5	6	7	8	9
	②	0	<input checked="" type="radio"/>	2	3	4	5	6	7	8	9
	③	<input checked="" type="radio"/>	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	④	0	1	2	<input checked="" type="radio"/>	4	5	6	7	8	9
	⑤	0	1	<input checked="" type="radio"/>	3	4	5	6	7	8	9
	⑥	0	1	2	3	<input checked="" type="radio"/>	5	6	7	8	9

②入試区分欄の「一般前期（2/1）」をマークしてください。

入試区分	<input checked="" type="radio"/> 一般前期 (2/1)	<input type="radio"/> 一般前期 (2/2)
教科	<input checked="" type="radio"/> 情報 05	

- 5 問題冊子は持ち帰ってください。

情報 I

問題 1

次の問い (1)～(8) に答えよ。

- (1) Web アクセシビリティの説明として正しいものはどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。 ア

ア の解答群

- ① 音声読み上げソフトウェアは視覚障がい者向けの支援技術であるため、Web サイトの見出しタグ (h1, h2 など) を適切に使用しなくても、読み上げ機能には影響しない。
- ② Web アクセシビリティを高めるためには文字サイズを大きくすることが最も重要であり、一定以上の文字サイズを使用すれば、視覚障がい者を含むすべての人が問題なく情報を取得できる。
- ③ 色覚多様性 (色覚特性) への配慮として、赤と緑の組合せは避け、信号機のように赤・黄・青の 3 色を使用すればよい。
- ④ Web アクセシビリティとは、高齢者や障がい者を含むすべての人が、Web サイトで提供される情報や機能を支障なく利用できることを指し、画像には代替テキストを設定することが推奨されている。
- ⑤ 公共機関の Web サイトは、高齢者や障がい者を含むすべての人が利用できるよう配慮する必要があるが、民間企業の Web サイトには、そのような配慮は法的に求められていない。

(問題 1 は次ページに続く。)

- (2) ソーシャル・ネットワーキング・サービス (SNS) の利用における情報モラルと個人情報の取り扱いの説明として正しいものはどれか。適当なものを次の解答群のうちから二つ選べ。 イ ・ ウ (ただし, イ ・ ウ の順序は問わない。)

イ ・ ウ の解答群

- ① SNS に投稿した内容は後から削除しても、既に第三者がスクリーンショットで保存している可能性があるため、投稿前に内容を慎重に検討する必要がある。
- ② 友人の写真を SNS に投稿する場合、その友人が既に自身のアカウントで同じ写真を公開していれば、改めて許可を得る必要はない。
- ③ SNS のプロフィールに学校名を記載していなくても、制服の特徴や体育祭などの学校行事の投稿から学校が特定される可能性があるため注意が必要である。
- ④ 企業の公式アカウントが実施するプレゼントキャンペーンであれば、応募条件として個人情報の入力を求められても安全性に問題はない。
- ⑤ SNS で他人の投稿内容を引用して批判的なコメントをすることは、表現の自由として保護されるため、どのような内容でも法的責任を問われることはない。

(問題 1 は次ページに続く。)

- (3) 個人情報保護法（個人情報の保護に関する法律）に関する説明として正しいものはどれか。最も適当なものを，次の解答群のうちから一つ選べ。 エ

エ の解答群

- ① 個人情報取扱事業者は，保有する個人データについて本人から開示請求があった場合，原則として開示しなければならない。
- ② 防犯カメラの映像は個人情報に該当するため，店舗に設置する際は必ず来店者全員から事前に書面で同意を得なければならない。
- ③ 要配慮個人情報である病歴や健康診断の結果は，医療機関であれば本人の同意なく自由に取得・利用することができる。
- ④ 個人情報を第三者に提供する場合は，いかなる理由があっても必ず本人の同意を得なければならず，例外は認められていない。
- ⑤ 個人情報データベース等を事業に利用している事業者は，取り扱う個人情報が 100 件未満であれば個人情報保護法の適用を受けない。

（問題 1 は次ページに続く。）

- (4) サイバー犯罪の説明として正しいものはどれか。適当なものを次の解答群のうちから二つ選べ。 オ カ (ただし, オ カ の順序は問わない。)

オ カ の解答群

- ① フィッシング詐欺は、実在する企業や組織を装った偽のメールや Web サイトで個人情報を盗み取る手口であり、URL のドメイン名を確認することで、すべてのフィッシングサイトを見分けることができる。
- ② ランサムウェアは、コンピュータ内のファイルを暗号化して使用不能にし、復号と引き換えに金銭を要求するマルウェアであり、定期的なバックアップが有効な対策となる。
- ③ なりすましによる不正アクセスは、推測されやすいパスワードが原因となることが多いため、8 文字以上の複雑なパスワードを設定すれば、二要素認証は不要である。
- ④ ソーシャルエンジニアリングは、人間の心理的な隙や信頼関係を悪用して情報を盗み出す手法であり、知り合いになりすまして電話で重要な情報を聞き出したり、詐欺メールを送ることなどが含まれる。
- ⑤ サイバーテロは、インターネットを通じた特定の個人に対する誹謗中傷や批判であり、SNS を利用しないことで防ぐことができる。

(問題 1 は次ページに続く。)

- (5) 知的財産権の説明として正しいものはどれか。適当なものを次の解答群のうちから二つ選べ。 キ ・ ク (ただし, キ ・ ク の順序は問わない。)

キ ・ ク の解答群

- ① 著作権は、小説や音楽、絵画などの創作物に自動的に発生する権利であり、特許庁への登録や著作権の存在を示すための記号の表示がなくても保護される。
- ② 特許権の保護期間は5年間であるため、それ以上前に特許出願された発明は自由に利用できる。
- ③ 商標権は、商品やサービスを識別するためのマークを保護する権利であり、一度登録すれば永久に権利が継続する。
- ④ 意匠権は、物品の形状、模様、色彩など、ものの外観としてのデザインが対象となる。
- ⑤ 実用新案権は、著作物を公表するかしないか、公表するとすればどのように公表するかを決める権利である。

(問題 1 は次ページに続く。)

- (6) ロジックツリーを用いた問題の整理と分析の説明として**適当でないもの**を、次の解答群のうちから一つ選べ。 ケ

ケ の解答群

- ① ロジックツリーは、問題を大きな要素から小さな要素へと階層的に分解していく手法であり、MECE（相互に排他的で、全体として漏れがない）の考え方で整理することが重要である。
- ② Why ツリー（原因追究型）は、問題の根本原因を探るために「なぜ？」を繰り返して掘り下げていく手法で、問題によって必要な掘り下げの回数は異なる。
- ③ How ツリー（問題解決型）は、解決策を具体化するために使用され、上位の階層ほど抽象的で、下位の階層ほど具体的な行動レベルまで落とし込んでいく。
- ④ What ツリー（要素分解型）を使って売上を分析する場合、「売上＝単価×数量」のように分解することも、「売上＝客数×客単価」のように分解することも可能であり、目的に応じて分解方法を選択できる。
- ⑤ ロジックツリーを作成する際は、各階層で思いついた要素をできるだけ多く列挙し、階層が深い要素と浅い要素が混在していても、全体像が把握できればよい。

（問題 1 は次ページに続く。）

- (7) 情報技術の名称とその説明として正しいものはどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。 コ

コ の解答群

- ① VR (Virtual Reality) は、現実の風景にデジタル情報を重ね合わせて表示する技術であり、スマートフォンのカメラを通して道案内情報を表示したり、観光地で歴史的建造物の過去の姿を再現したりすることができる。
- ② AR (Augmented Reality) は、複数の人工衛星からの電波を受信して地球上での現在位置を特定するシステムであり、位置情報を活用したスマートフォンゲームの基盤技術として使われている。
- ③ IoT (Internet of Things) は、家電製品、自動車、産業機器などのさまざまな「モノ」にセンサや通信機能を持たせてインターネットに接続することで、データの収集・分析・制御を可能にする技術である。
- ④ Society 5.0 は、機械学習やディープラーニングなどの技術により人間の知的活動をコンピュータで実現する技術の総称であり、第 5 世代の社会を実現するための中核技術として位置づけられている。
- ⑤ GPS (Global Positioning System) は、コンピュータによって作り出された仮想的な三次元空間に視覚や聴覚などを通じて没入する技術であり、グローバルな仮想空間での体験を可能にするシステムである。

(問題 1 は次ページに続く。)

- (8) データ量の説明として正しいものはどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。 サ

サ の解答群

- ① 1 バイトで表現できる異なる状態の総数は 65,536 通りである。
- ② 640 × 480 ピクセルで各画素が RGB 各 8 ビット（合計 24 ビット）の非圧縮画像のデータ量は約 1,024KB である。
- ③ 音楽 CD の音質（サンプリング周波数 44.1kHz, 量子化ビット数 16 ビット, ステレオ）で 1 分間の音声データを記録すると、データ量は約 20MB になる。
- ④ 2,000 × 1,500 ピクセルで各画素が 16 ビットであるモノクロ画像を圧縮率 1/10 で JPEG 保存すると、データ量は約 0.6MB になる。
- ⑤ 日本語の全角文字は、Shift-JIS エンコーディングでは 1 文字あたり 1 バイトで記録される。

(問題 1 はここまで。)

問題 2

次の問い (1)～(6) に答えよ。

- (1) 非常口などの表示に使われる記号を指し示す情報デザインに関する用語として正しいものはどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。

の解答群

- ① バリアフリー
- ② アクセシビリティ
- ③ アフォーダンス
- ④ ピクトグラム
- ⑤ ユニバーサルデザイン

- (2) 色相環で正反対に位置する関係の色を といい、視覚的に強い印象を与えることができる。空欄 に当てはまる最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。

の解答群

- ① 暖色
- ② 色相
- ③ 補色
- ④ 中性色
- ⑤ 組色

(問題 2 は次ページに続く。)

- (3) 次の文章の空欄 ・ に当てはまる最も適当なものを、後の解答群のうちから一つずつ選べ。(ただし、同じものを繰り返し選んでもよい。)

Web サーバ上に保存されている Web ページのデータは、 というプログラミング言語で記述されている。 では、タグとよばれる文字列を使って、文章やリンク、画像等を設定する。さらに、 というプログラミング言語を用いて、それらのデザインやレイアウトを設定することもできる。

<input type="text" value="ウ"/> ・ <input type="text" value="エ"/> の解答群				
<input type="radio"/> 0 URL	<input type="radio"/> 1 HTTP	<input type="radio"/> 2 IoT	<input type="radio"/> 3 WWW	<input type="radio"/> 4 HTML
<input type="radio"/> 5 Python	<input type="radio"/> 6 CSS	<input type="radio"/> 7 ICT	<input type="radio"/> 8 GUI	<input type="radio"/> 9 JIS

- (4) データ量に関する等式について正しいものはどれか。適当なものを、次の解答群のうちから二つ選べ。 ・ (ただし、 ・ の順序は問わない。)

<input type="text" value="オ"/> ・ <input type="text" value="カ"/> の解答群		
<input type="radio"/> 0 1b = 8B	<input type="radio"/> 1 1B = 8b	<input type="radio"/> 2 1b = 1024B
<input type="radio"/> 3 1B = 1024b	<input type="radio"/> 4 1TB = 1024KB	<input type="radio"/> 5 1TB = 1024MB
<input type="radio"/> 6 1MB = 1024PB	<input type="radio"/> 7 1MB = 1024KB	<input type="radio"/> 8 1TB = 1024B
<input type="radio"/> 9 1MB = 1024TB		
(b は bit, B は Byte を表す)		

(問題 2 は次ページに続く。)

(5) 2 の補数表現で表された $011_{(2)}$ と $110_{(2)}$ を足した結果を 10 進数に変換したときの数字をマークせよ。

(6) 次の文章の空欄 ～ に当てはまる最も適当なものを，後の解答群のうちから一つずつ選べ。(ただし，同じものを繰り返し選んでもよい。)

音をコンピュータに取り込んでデジタル化するには次の操作を行う。まず，マイクロホンで電気信号にした波（アナログ情報）を一定の時間間隔で分割し，その時間ごとの波の高さを取り出す。この操作を という。次に，アナログ情報の電圧に対しても一定間隔に分割し，先ほど取り出した点の値に最も近い段階値で表す。この操作を という。最後に， した数値を 2 進数の 0 と 1 で表して記録する。この操作を という。

<input type="text" value="ク"/> ～ <input type="text" value="コ"/> の解答群			
① A/D 変換	① D/A 変換	② 電力変換	③ 周波数変換
④ 符号化	⑤ 分割化	⑥ 量子化	⑦ 階段化
⑧ 正規化	⑨ 標本化		

(問題 2 はここまで。)

問題 3

次の問い (1)～(2) に答えよ。

- (1) 最初の項 (初項) から始まり, 一定の差 (公差) を足していくことで作られる数列を等差数列という。例えば, 初項が 2, 公差が 3 の場合, 初項から 5 番目の項までの等差数列は, 1 番目の項: 2, 2 番目の項: 5, 3 番目の項: 8, 4 番目の項: 11, 5 番目の項: 14 となる。

初項 a , 公差 d , 項数 (数列がいくつ並んでいるか) n を入力すると, その条件に従って等差数列を求め, 初項から順に表示し, その合計 sum を計算して出力するプログラムを作成した。空欄 ～ に当てはまる最も適当なものを, 後の解答群のうちから一つずつ選べ。ただし, n は正の整数とする。

```

(01) 入力された数値を a に代入
(02) 入力された数値を d に代入
(03) 入力された数値を n に代入
(04) sum = 0
(05) i = 0
(06) i が n  場合繰り返す:
(07) | value = 
(08) | sum = sum + value
(09) | 表示する (, "番目の項は", , "です。")
(10) | i = i+1
(11) 表示する ("等差数列の各項の合計値は", sum, "です。")
    
```

- の解答群
- ① 以上の ② より大きい ③ 以下の ④ より小さい ⑤ 同じ値の

- の解答群
- ① a ② a + d ③ a + d * i
- ④ value + d ⑤ value + a + d

(問題 3 は次ページに続く。)

ウ の解答群

- | | | |
|-----------|-------|-----------|
| ① $i - 1$ | ② i | ③ $i + 1$ |
| ④ $n - 1$ | ⑤ n | ⑥ $n + 1$ |
| ⑦ $a - 1$ | ⑧ a | ⑨ $a + 1$ |

エ の解答群

- | | | | | |
|---------|-------|-----|---------------|-----------|
| ① value | ② sum | ③ i | ④ sum + value | ⑤ $d * i$ |
|---------|-------|-----|---------------|-----------|

(問題 3 は次ページに続く。)

- (2) 最初の項（初項）から始まり，一定の比（公比）を掛けていくことで作られる数列を等比数列という。例えば，初項が 2，公比が 3 の場合，初項から 5 番目の項までの等比数列は，1 番目の項：2，2 番目の項：6，3 番目の項：18，4 番目の項：54，5 番目の項：162 となる。

初項 a ，公比 r ，項数（数列がいくつ並んでいるか） n を入力すると，その条件に従って等比数列を求め，初項から順に表示し，その合計 sum を計算して出力するプログラムを作成した。このプログラムで入力する数値はすべて正の整数とする。空欄 オ ～ ケ に当てはまる最も適当なものを，後の解答群のうちから一つずつ選べ。（ただし，同じものを繰り返し選んでもよい。）

```

(01) 入力された数値を a に代入
(02) 入力された数値を r に代入
(03) 入力された数値を n に代入
(04) sum = 0
(05) i = 1
(06) i が n  オ  場合繰り返す：
(07) | tmp = a
(08) | j = 1
(09) | j が  カ  以下の場合繰り返す：
(10) | | tmp = tmp *  キ 
(11) | | j = j + 1
(12) | sum = sum + tmp
(13) | i = i + 1
(14) | 表示する (  ク  , "番目の項は",  ケ  , "です。" )
(15) 表示する ("等比数列の各項の合計値は", sum, "です。")
    
```

- オ の解答群
- ① 以上の ② より大きい ③ 以下の ④ より小さい ⑤ 同じ値の

(問題 3 は次ページに続く。)

カ ~ ク の解答群

- | | | |
|-----------|-------|-----------|
| ① $i - 1$ | ② i | ③ $i + 1$ |
| ④ $n - 1$ | ⑤ n | ⑥ $n + 1$ |
| ⑦ $r - 1$ | ⑧ r | ⑨ $r + 1$ |

ケ の解答群

- | | | |
|-----------|-------------------|---------------|
| ① $a * r$ | ② $a * r * (n-1)$ | ③ $a * r * n$ |
| ④ sum | ⑤ tmp | ⑥ $sum + tmp$ |

(問題 3 はここまで。)

問題 4

次の問い (1)～(8) に答えよ。

- (1) 通信を行うときの約束ごとをプロトコルといい、インターネットではおもに **ア** とよばれるプロトコルが利用されている。空欄 **ア** に当てはまる最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。

ア の解答群		
① OSI 参照モデル	② ON/OFF	③ GET/POST
④ TCP/IP	⑤ Bluetooth	⑥ USB

- (2) (1) のプロトコルでは、4 階層モデルが広く用いられている。この 4 階層モデルの組合せとして正しいものはどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。 **イ**

イ の解答群	
① 1 層：アプリケーション層 3 層：インターネット層	2 層：トランスポート層 4 層：ネットワークインタフェース層
② 1 層：アプリケーション層 3 層：トランスポート層	2 層：インターネット層 4 層：ネットワークインタフェース層
③ 1 層：インターネット層 3 層：アプリケーション層	2 層：ネットワークインタフェース層 4 層：トランスポート層
④ 1 層：インターネット層 3 層：ネットワークインタフェース層	2 層：アプリケーション層 4 層：トランスポート層
⑤ 1 層：ネットワークインタフェース層 3 層：インターネット層	2 層：トランスポート層 4 層：アプリケーション層
⑥ 1 層：ネットワークインタフェース層 3 層：トランスポート層	2 層：インターネット層 4 層：アプリケーション層

(問題 4 は次ページに続く。)

- (3) 次の文章の空欄 ・ に当てはまる最も適当なものを、後の解答群のうちから一つずつ選べ。(ただし、同じものを繰り返し選んでもよい。)

ネットワーク上の場所を示す IP アドレスは、すべての通信機器に割り当てられた個別の番号であり、 で表す IPv4 という方式が用いられている。しかし、インターネットの利用者や通信機器の増加により、IP アドレスが枯渇しつつある。そのため、現在は で表す IPv6 への移行が進められている。

<input type="text" value="ウ"/> ・ <input type="text" value="エ"/> の解答群			
<input type="radio"/> ① 4 ビット	<input type="radio"/> ② 8 ビット	<input type="radio"/> ③ 16 ビット	<input type="radio"/> ④ 24 ビット
<input type="radio"/> ⑤ 32 ビット	<input type="radio"/> ⑥ 64 ビット	<input type="radio"/> ⑦ 128 ビット	<input type="radio"/> ⑧ 256 ビット
<input type="radio"/> ⑨ 512 ビット	<input type="radio"/> ⑩ 1024 ビット		

- (4) 地震の震度が該当する尺度水準はどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。

<input type="text" value="オ"/> の解答群			
<input type="radio"/> ① 比例尺度	<input type="radio"/> ② 間隔尺度	<input type="radio"/> ③ 順序尺度	<input type="radio"/> ④ 名義尺度

(問題 4 は次ページに続く。)

(5) 次の文章の空欄 **カ** ・ **キ** に当てはまる最も適当なものを、後の解答群のうちから一つずつ選べ。(ただし、同じものを繰り返し選んでもよい。)

図書の貸し出し管理のために表 1 に示すリレーショナルデータベースを作成した。表 1 に対して **カ** を行ったところ、表 2 を得た。また、表 1 に対して **キ** を行ったところ、表 3 を得た。

表 1

UserID	氏名	書籍 ID	書籍名	著者名	貸出日	返却日
1001	札幌太郎	816	坊ちゃん	夏目漱石	2025.5.1	2025.5.15
1002	北海道花子	808	走れメロス	太宰治	2025.3.3	2025.3.10
1003	手稲桜	912	情報学	北科大出版	2025.2.2	2025.2.10
1004	小樽一郎	601	もしトラ	G.G.	2025.8.21	
1005	石狩三四郎	554	地政学	南科大出版	2025.4.6	2025.4.11

表 2

UserID	氏名	書籍 ID	書籍名	著者名	貸出日	返却日
1002	北海道花子	808	走れメロス	太宰治	2025.3.3	2025.3.10
1003	手稲桜	912	情報学	北科大出版	2025.2.2	2025.2.10

表 3

書籍名	著者名
坊ちゃん	夏目漱石
走れメロス	太宰治
情報学	北科大出版
もしトラ	G.G.
地政学	南科大出版

カ ・ キ の解答群				
① 正規化	② 選択	③ 並べ替え	④ 射影	⑤ 結合
⑥ 加算	⑦ 減算	⑧ 乗算	⑨ 除算	⑩ 変換

(問題 4 は次ページに続く。)

(6) 高校生 43 名の数学と英語のテスト（100 点満点）の結果を箱ひげ図で示した（図 1）。

図 1 の説明として正しいものはどれか。最も適当なものを、後の解答群のうちから一つ選べ。

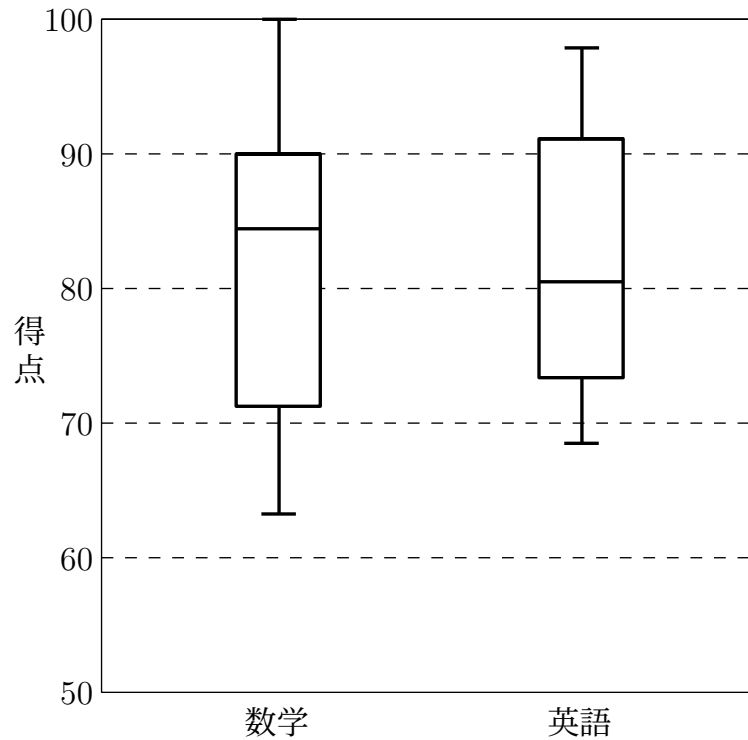


図 1

の解答群

- ① 両テストとも満点者がいる。
- ② 数学の得点が 70 点だった生徒は数学の点数で下位 10 名に含まれる。
- ③ 英語のテストの方が平均点が低い。
- ④ 英語の得点が 90 点だった生徒は英語の点数で上位 10 名に含まれる。
- ⑤ 数学の得点が高い生徒は英語の得点も高い傾向がある。

(問題 4 は次ページに続く。)

情報 I

- (7) 高校生 100 人に対して、勉強時間（1 日の平均勉強時間）と模試の得点（国語・数学・英語の合計点）を調査し、両者の相関係数を求めたところ、0.75 であった。このときの説明として正しいものはどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。 ケ

ケ の解答群

- ① 勉強時間と模試の得点には相関関係はない。
- ② 勉強時間が短い生徒の方が模試の得点が悪くなる割合が低い。
- ③ 相関係数は因果関係の強さを表している。
- ④ 勉強時間が増えると模試の得点も高くなる傾向がある。
- ⑤ 模試の得点の 75% は勉強時間によって決まる。

（問題 4 は次ページに続く。）

- (8) 次の文章を読み、表 4 の説明として正しいものはどれか。最も適当なものを、後の解答群のうちから一つ選べ。 コ

ある高校の生徒 320 人について、「朝食を毎日食べている／食べていない」と「テストの偏差値が 50 以上／50 未満」の関係を調査し、その結果をクロス集計表にまとめた（表 4）。偏差値とは平均からのずれを数値化したもので、この事例では、偏差値はテストの得点から算出している。偏差値 50 はテストの得点が平均点と一致していることを意味し、平均点より高ければ 50 より大きな値に、平均点より低ければ 50 より小さな値となる。

表 4

	偏差値 50 以上	偏差値 50 未満	合計
毎日食べている	129	76	205
毎日食べていない	31	84	115
合計	160	160	320

コ の解答群

- ① 偏差値が高い生徒は必ず朝食を食べている。
- ② 全体の半分の生徒が偏差値 50 未満であり、朝食を毎日食べていない。
- ③ 朝食を毎日食べることで偏差値が高いことの直接的な要因である。
- ④ 朝食を毎日食べている生徒の方が、テストの得点が平均点以上である割合が高い。
- ⑤ 朝食を毎日食べていない生徒の割合は、偏差値 50 以上の生徒の割合より高い。

(問題 4 はここまで。)

解答上の注意

- 情報 I の試験問題は、問題 1、問題 2、問題 3、問題 4 からなります。
- 解答群が与えられている問題では、解答群の選択肢より解答を選び、解答用紙表面の問題番号および空欄名に対応した解答欄にマークしてください。
- 空欄に当てはまる数字をマークする問題では、以下の注意に従って解答してください。

1. 問題の文中の **ア**， **イウ** などには、特に指示がないかぎり、数字（0～9）が入ります。**ア**， **イ**， **ウ**， … の一つ一つは、いずれか一つの数字に対応します。それらを解答用紙の**ア**， **イ**， **ウ**， … で示された解答欄にマークして答えてください。

例 **アイウ** に 175 と答えたいとき

ア	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
イ	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ウ	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

なお、同一の問題文中に **エ**， **オカ** などが 2 度以上現れる場合、原則として、2 度目以降は **エ**， **オカ** のように細字で表記します。

2. 小数の形で解答する場合、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えてください。また必要に応じて、指定された桁まで 0 にマークしてください。

例えば、**キ** . **クケ** に 3.1 と答えたいときは、3.10 として答えてください。